



議会だより



月夜平に奏でるハーモニカの音

5月23日 大石川源流と月夜平ブナ原生林探訪会

- 6月定例会 2～3 ページ
- 一般質問 4～5 ページ
- 村民の声 6 ページ

発行...新潟県関川村議会

〒959-3292

新潟県岩船郡関川村大字下関912番地

TEL 0254-64-1494 FAX 0254-64-3006

責任者...議長 近 良平

編集...広報対策特別委員会

委員長...渡辺 健作

副委員長...渡辺 秀雄

委員...平田ゆかり・須貝 謙一
津野 庄衛・高橋 八男

議会だよりは村のホームページでもご覧になれます。

URL <http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/>

6月定例会

補正予算
歳入・歳出

一般会計 4,130万円追加

国民健康保健事業 特別会計 140万円追加

農業集落排水事業 特別会計 277万円追加

	補正額	主な内容
議会費	570万4千円減	減額 ... 職員給与費
総務費	2,948万9千円	増額 ... 職員給与費 / バイオスタウン構想策定委託料 / 投票人名簿システム構築委託料など
民生費	475万8千円	増額 ... 職員給与費 / 出産一時金繰出金 / ゆうあい修繕料
衛生費	312万3千円減	減額 ... 職員給与費 増額 ... 医療費助成事業費電算システム導入委託料
農林水産業費	1,854万円	減額 ... 職員給与費 / 国土調査事業費 増額 ... 新潟県農林水産業総合振興事業補助金 / 農業集落排水事業費など
商工労働費	153万4千円	増額 ... 観光施設美化事業委託料 / 観光振興対策費など
土木費	33万9千円	増額 ... 職員給与費
教育費	453万3千円減	減額 ... 職員給与費 増額 ... 職員給与費 / 映画上映等委託料など



夏の風物詩 鮎釣り (清流荒川)

条例改正

◆ 関川村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

一日あたり七時間四十五分とする。など

◆ 関川村職員の育児休業等に関する条例の一部改正

◆ 関川村国民健康保険条例の一部改正

平成二十一年十月一日から平成二十三年三月三十一日までの間に出産したときに支給する出産育児一時金の額を三十八万円から四十二万円とする。

財産取得

◆ 関川小学校給食施設厨房機器購入事業

【厨房機器一式契約金額】

三千七百五十九万円

【契約相手】

サカタ調理機(株)

平成二十一年六月定例会が、十一日から十九日までの会期で開かれました。

初日の本会議では三名の議員が村民参加と行財政運営、住民の意見や提案の募集、観光振興、高齢者の配食サービスについて質問を行いました。また、上程された案件、請願・陳情については、総務厚生常任委員会と産業建設常任委員会へ付託しそれぞれ審査を行いました。

最終日には各常任委員会の審査報告の後、条例改正案、一般会計補正予算案、特別会計補正予算案が、いずれも原案どおり可決されました。また、追加日程として提出された財産の取得（学校給食施設厨房機器購入）の案件も、原案のとおり可決されました。採択された請願は、意見書として関係機関へ提出することに決定しました。

意見書二件を国に提出

三十人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率二分の一復元をはじめとする教育予算の充実を求める意見書

・三十人以下学級の実現をはじめ、読書の推進、健康教育や食教育の充実、地域に根差した教育の推進などの教育課題に対応するために「義務標準法」を改正すること。

・豊かで行き届いた教育を充実するための教育予算を拡充すること。 など

提出先：内閣総理大臣

文部科学大臣

財務大臣

総務大臣

常任委員会 Q & A

一般会計補正予算より

● 総務費

Q. バイオマスタウン構想策定委託料の内容は

A. 村内にバイオマス資源として活用できるものがどれくらいあるのかを調査し、その活用方法を構想としてまとめもらうための委託料

Q. 一般コミュニティ事業の内容は

A. 大島集落で放送設備を購入することに対する補助金

● 農林水産業費

Q. 新潟県農林水産業総合振興事業補助金の内容は

A. 新規就農者や営農組織でトラクターやコンバイン等を整備するもの、及び閔川村森林組合でしいたけパック機の整備としいたけハウスの断熱改良を行うための県単独補助事業5件

● 商工労働費

Q. 観光施設美化事業委託料の内容は

A. 県の緊急雇用創出事業臨時特例交付金により、道の駅周辺の草刈りなどを閔川村自然環境管理公社へ委託し、臨時雇用を行うためのもの



みんなの顔が見える授業

村民参加と行財政運営は

村独自の補助事業と、 国・県の補助事業を並行して実施



渡辺 健作 議員

議員 平成二十一年度施政方針の、村民参加と行財政運営について伺う。

「むらづくり総合推進事業」の具体的内容。

「米沢街道地域づくり検討会」設立の経過と今後の進め方。

「関川元気わく湧く協議会」と「建設業と地域の元気回復事業」の具体的内容と今後の進め方。

村長 ①村民の自主的活動を支援する村の補助事業で、人材育成、コミュニティ運営や集落センター、遊園地の整備、自主防災組織育成などの村おこし、地域活性化につながる事業を支援しています。②県の意向で三回開催。「魅力あるむらづくり座談会」の意見や提案のまとめを引き継ぎ、ほかの団体と連携を図りながら具体的内容の検討を始めるところです。③農林水産省の補助事業「農村漁村（ふるさと）地域力発掘支援モデル事業」の採択通知書が三月二十六日に届きました。事業主体が「関川元気わく湧く協議会」で、具体的な内容などについてはこれから

ら計画策定に入るところです。「建設業と地域の元気回復助成事業」は、採択が決まっていない状況なので活動内容を示すことはできません。

議員 、 について国・

県からの補助金や交付金の概要と活用方法は。

村長 ②、③とも関連性があり、予算上も見通しがついたので次の段階に入るところです。概要については総務課長に説明させます。

総務課長 交付金の全体の

流れとして、初年度百万円その後、毎年二百万円ずつ三年間で六百万円、その計画づくりに百万円、総額七百万円が交付されます。「建設業と地域の元気回復助成事業」は、現在採択申請中です。採択されれば二千万円の助成金ですが、採択後説明会が行われ、どの事業が対象か判断されます。**議員** 採択されれば二千万円が助成されるということなので、金額は少ないけれども、建設業が冷え込んでいるので建設業界のために役立ててほしい。

住民提案の活用は

提案しやすい環境づくりに努める



津野 庄衛 議員

議員 住民が村の執行機関に対して意見を述べることは難しい。本村では毎年広報一月号で意見や要望、提案等を募集しているが、そのことについて伺う。

議員 今年の実績件数は。

どのように分類し、行政に反映させたか。

村長 実施回数を増やす考えは。昨年十九通。一昨年は三百十九通でありました。昨年からは減っていますが、これはクイズをやめたことにより減ったのではないかと思考されます。

②数が少なく公表はしておりませんが、課長以上に回覧し、その意見を吸い上げさせていただきました。

③村民の皆さんがご意見やご提案を出しやすい環境づくりが必要だと考えます。まず職員が地域と積極的に関わり、住民の皆さんと気軽に意見を話し合えるように指導します。

議員 応募しても何の返答もないという声が聞かれるが、実名を挙げて応募しているので返答してはどう

村長 必要があれば返答したいと考えています。また、コミュニティ単位で行政懇談会を計画いたしましたので、皆様にご出席いただきますようお願いいたします。

議員 村の観光振興は行政と住民が一体となって解決

すること。また、観光客を増やすには特色ある宣伝をすることが必要である。県内ではNHKドラマ「天地人」を観光振興に活用している地域があるが、本村も下関や垂水城址が上杉謙信と関係のあったことが伺える

ぜひそれらを観光の目玉として紹介してはどうか。**村長** NHKドラマは観光資源として非常に大きく、それによる観光的な浮上を図ることは同感です。しかし、今回の主人公の足跡が歴史にほとんどなく、武将たちもその時々で旗色を変えていたのではつきりとしたものはありません。今後専門家にお聞きして、本村の武将たちの位置づけが必要だと考えます。そして、歴史を観光資源として渡辺邸と連携しながら表に出していくことを検討します。

高齢者の配食サービスの全日制と無料化は

多くの皆さんの協力が必要、今後も負担願いたい



平田ゆかり 議員

議員 現状の制度では配食サービスを利用したくても諦めなければならぬ方もいるのではないかと。将来本当にサービスを必要とする方が最低不可欠な食事の回数を確保できなくなるのではないかと危惧している。

議員 高齢者が安心して地域で暮らし、若者が将来に不安を抱くことなくこの村に定住できるような方向。

議員 配食サービスの重要性 無料化・減額の措置 全日制にする意向 年齢などの制限緩和 健康状態・安否確認

村長 ①高齢者の心身を支える大切なサービスであり自立した生活が可能。②今後も負担をお願いしたい。③社会福祉協議会が行っている「お届けお昼ご飯事業」を拡大したいが、多くの皆さんの協力が必要。④様子をみたい。⑤配送ボランティアが声かけをしている。必要であれば社会福祉協議会を通じて村の包括支援センターへつなげている。

議員 原材料費を下げても提供できないか。
村長 同感で、検討する必要がある。

議員 食事を毎日提供することを保障すべき、全日制をぜひやってもらいたい。

村長 ボランティアを増やす努力の重要性がある。
議員 光回線設置時に一人暮らしだけでも通報システムを導入できないか。

村長 財政的な投資が必要。約束できないが検討する。
議員 ボランティアを継続するのは難しい。補助金があれば事業も終わる。単独事業としてお金が回るシステムを構築すべき。ふるさと雇用再生特別基金事業を利用したらどうか。

村長 ボランティアの募集や呼びかけが十分でないこと認識している。国の補助事業については、内容を確認し検討をさせていただく。
議員 人の命は数字ではない、利用者が一人になっても配食事業は続けてほしい。低所得者や健康不良を抱えた高齢者の生活を見てほしい。苦しい人にお金を使っ

村長 可能な限り現場の方を見ることにも努力させていただく。

七月十四日

町村議会広報研修会

広報対策特別委員会の六名が編集技術などを学ぶため、県内十町村議会合同研修会に参加しました。

関川村・津南町・湯沢町の三議会が「議会報の編集過程と課題について」を事例発表し、全国町村議会広報コンクール審査委員の城西創先生からアドバイスいただきました。

発表は編集作業の流れに沿って行われました。当議会は、議会だよりを作成するうえで「村民に親しまれ、導いただきました。」

多くの方に読んでもらえるように心掛ける。公平中立。文章は簡潔、読みやすい見出しづけ。』を編集の方針としていくことや、「緊縮財政のため、全国レベルの研修会に参加できない、カラー印刷が困難』などの悩みを発表しました。

講評として先生から「写真にキャプション（説明見出し）を入れる。目を引く見出しの作り方、レイアウトについて』などをご指導いただきました。

一方「専門用語を写真や図を用いてわかりやすく説明している。笑顔の表紙がいい」などの高評もいただき、勇気づけられました。今後の編集に大いに役立てていきたいと考えております。



表彰

おめでとうございます。



近 良 平 議長

新潟県町村議会議長会から議会議長としての功績を称え表彰されました。

村民の声

私の半生

さとう よういちろう
佐藤 羊一郎 さん
(松ヶ丘)



二十四才で妻をもらい、男二人、女一人の子供をさずかる。人生一番のハッピーな時期でありました。時が経ち、子供達の反抗期、夫婦の倦怠期もありました。チョコットした事で口論になり結果は私の負けです。やけ酒で二日酔いのおまけ付き、なんともはや哀れであります。喧嘩したり仲良くなったりで夫婦生活三十五年、まだまだ先は長い。

最近、年金定期便が届きました。内容は年金の加入履歴で、昭和四十五年年金加入当初から平成二十年までの給料と納付記録でした。当時の給料は関川村の企業で三万六千円から四万円、自動車工業の出稼ぎで五万から六万円。高度成長期の真っ只中、テレビ、冷蔵庫、洗濯機を三種の神器とか、家付きカ一付き、チョメチョメ抜きなんて言う言葉が流行りました。今はバブルも弾けて不景気のどん底、定年後の年金もままならないようになりました。

よっぱら働いて年金を貰えるようになったら夫婦で旅行でもしてのんびりと、そんなはかない夢も消えつつあります。「俺の人生なんなんだろうか？」と思うのは私だけでしょうか。暗い事ばかり言いましたが、今孫の笑顔が我が家の活性剤、もうすぐ二人目がよろっと見られそうだと。とともかも孫のおかげで毎日楽しく暮らしています。

今関川村は独自で歩いています、孫達が大人になって「関川村は良い村だ。俺達はここで暮らすよ。」と言われる村になればいいと思うが、私のボンクラ頭はどう考えても良い知恵は出そうもない。村民の皆が一丸となつて知恵を出し合つて、小さくてもキラッと光る大きな関川村になつてほしい。



「還暦の友の顔みて 若さを競う」

議会を傍聴してみませんか？

席数に制限はありますが、当日役場3階で受付しております。本会議は3月、6月、9月、12月の定例会と必要に応じて開かれる臨時会があります。どうぞおいでください。



詳しくは議会事務局 64-1494へお尋ねください。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。国の直轄道路「鷹ノ巣道路」の工事が凍結されて三ヶ月。ようやく見直され、再開されることとなりました。誠に喜ばしいことで、工事の再開を期に大手ゼネコンだけでなく地元建設業界にも仕事の配分を要望したいものです。

去る七月十四日に行われた県町村議会広報研修会では、平田ゆかり議員が「関川村議会だより」の概要と

渡辺(健)